(19) 日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号 特開2000-25676 (P2000-25676A)

(43)公開日 平成12年1月25日(2000.1.25)

(51) Int.Cl.7

識別記号

FΙ

テーマコード(参考)

B62M 23/02

B 6 2 M 23/02

M

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全 3 頁)

(21)出願番号

特願平10-229898

(71)出願人 598110415

杉浦 忠雄

(22)出願日

平成10年7月9日(1998.7.9)

愛知県安城市横山町管池17番地1

(72)発明者 杉浦 忠雄

愛知県安城市横山町管池17番地1

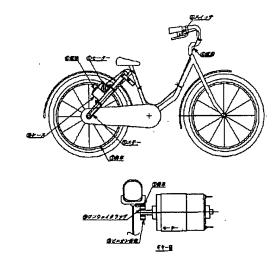
(54)【発明の名称】 補助動力キット

(57)【要約】

(修正有)

【解決手段】 自転車のフレームにモーターのを取付け る。車輪のリム部に歯車のを取付ける。ハンドルにスイ ッチ5を取付け、モーター間は電線6で結線する。スイ ッチをONにするとモーターに取付けられたピニオン歯 車8が回転する。ピニオン歯車8と噛み合っている歯車 のが回され車輪が回り自転車が前進する。 ハンドル部の ブレーキを握ると連動してスイッチがOFFとなり、モ ーターがとまる。モーターが止まっても自転車は惰性で 進む時ワンウェイクラッチの働きで歯車のが空回りす るようになっている。

【効果】車輪を直接駆動する方法により、従来の製品よ り1/5程度のパワーで回す事ができる。これにより、 装置の小型化と後付けが可能となりキットとして安価で 作製できた。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】従来の自転車の後輪に直接回す補助動力を 取り付け、走行時の人の負担を軽くする事を特徴とする 補助動力キット。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】この発明は登り坂等を人力と補助 動力を使い、人の負担を軽くし走行するためのものであ る。

[0002]

【従来の技術】モーターの回転をギヤーに返し、ペダル 軸を回す補助動力付自転車はあった。

[0003]

【考案が解決しようとする課題】従来の自転車は次のよ うな欠点があった。

- (イ) 自転車購入時より補助動力が付いているため高価 である。
- (ロ)ペダル軸を回すため、補助用モーター出力が大き
- (ハ)補助動力部が複雑なため、ユニットが大きい。
- (二)メンテナンス及び修理が困難。
- (ホ) オートバイではブレーキをかけてもエンジンは回 っている。

本考案は、以上の欠点を解決するために考案されたもの である。

[0004]

【課題を解決するための手段】自転車の後輪リム部を補 助動力(モーター)にて直接回す事により動力を小さく し、ハンドル部のブレーキレバー部にスイッチを取り付 け、必要に応じON、OFFをすることにより安全を確 30 スイッチ 保したことを特徴とした補助動力キットである。

[0005]

【作用】本発明を使用する蒔は、従来の自転車に本発明 を取付け(図1)スイッチを必要に応じON·OFF し、モータを回す事により人の負担を軽くできる。

[0006]

【実施例】以下、本発明の実施例を述べる。

- (イ)従来の自転車のフレームにモーター ②を取付け る。
- (ロ)車輪のリム部に歯車のを取付ける。
- (ハ) ハンドルにスイッチ⑤を取付け、モーター間は電 10 線6で結線する。
 - (二) スイッチをONにするとモーターに取付けられた ビニオン歯車8が回転する。
 - (ホ)ピニオン歯車®と噛み合っている歯車のが回され 車輪が回り自転車が前進する。
 - (へ) ハンドル部のブレーキを握ると連動してスイッチ がOFFとなり、モーターがとまる。
 - (ト)モーターが止まっても自転車は隋性で進む時ワン ウェイクラッチのの働きで歯車のが空回りするようにな っている。

20 [0007]

【発明の効果】車輪を直接駆動する方法により、従来の 製品より1/5程度のパワーで回す事ができる。これに より、装置の小型化と後付けが可能となりキットとして 安価で作製できた。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の取付図

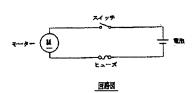
【図2】本発明の回路図

【符号の説明】

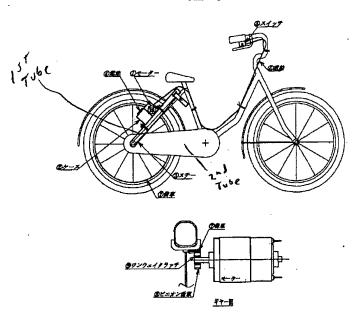
Dモーター ②ケース 3ステー 40電池

⑥電線 ⑦歯車 8ビニオン歯車 **9**ワンウェイ クラッチ

【図2】



【図1】



PAT-NO:

JP02000025676A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2000025676 A

TITLE:

MOTOR ASSISTING

PUBN-DATE:

January 25, 2000

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

SUGIURA, TADAO

N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

SUGIURA TADAO

N/A

APPL-NO:

JP10229898

APPL-DATE:

July 9, 1998

INT-CL (IPC): B62M023/02

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To rotate a wheel with power of about 1/5 of

products, allow miniaturization and backing of a device, and produce the device

as a kit, in a method for directly driving the wheel.

SOLUTION: A motor 1 is mounted to a frame of a bicycle. A gear 7 is mounted

to a rim portion of a wheel. A switch 5 is attached to a handle and a wire 6

connects between it and a motor. When the switch is turned on, a pinion gear 8

mounted to the motor rotates. The gear 7 engaging with the pinion gear 8 is

rotated to rotate the wheel to progress the bicycle. When a user grabs a brake

of the handle, the switch interlockingly turns off to stop the motor

the bicycle inertially progresses even during stopping of the motor 1, function

of a one-way clutch 9 races the gear 7.

COPYRIGHT: (C) 2000, JPO